

科目名	通訳入門		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

リピーティング、シャドーイングなどの基礎的通訳訓練を通じて、リスニング力やスムーズな発話力といった実践的英語運用能力の向上を目指します。題材は、自己紹介や簡単なスピーチから始まり、日常生活のみならず企業などで働く際に必要となるであろう状況を想定したものを扱います。また、日本語力や日本文化など、通訳をする際に不可欠な能力や知識を同時に学びます。

英検3級レベルでもチャレンジできるように授業を進めます。

#### 内容

1	1. リスニング・パワーアップ：場面設定通訳練習
2	2. リピーティング：区切り聞き
3	3. 単語のクイック・レスポンス：クイック・レスポンス・テープ作成 / 日英通訳練習
4	4. セグメント判断：日英通訳練習
5	5. 数字のクイック・レスポンス：数字の転換練習 / 場面設定通訳練習
6	6. シャドーイング：シャドーイング課題
7	7. 頭ごなし訳のテクニック：訳出法紹介 / 場面設定通訳練習
8	8. 頭ごなし訳のテクニック：基本テクニック / 場面設定通訳練習
9	9. サイト・トランスレーション：日英通訳練習
10	10. リテンション練習：リピーティング練習
11	11. 内容先取り練習：文章の分析による推測 / 場面設定通訳練習
12	12. 区切り聞き：区切り聞き練習
13	13. ミッシング・ワーズ：文脈からの推測
14	14. 通訳メモ：メモの取り方 / メモ取り通訳練習
15	15. まとめ

#### 評価

毎回の課題(50%) 期末試験(50%)により、60点以上を合格とします。

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

柴田バネッサ著 『はじめてのウィスパリング同時通訳』 南雲堂

その他 プリント

科目名	通訳入門		
担当教員名	小柳 昇		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

リピーティング、シャドーイングなどの基礎的通訳訓練を通じて、リスニング力やスムーズな発話力といった実践的英語運用能力の向上を目指します。題材は、自己紹介や簡単なスピーチから始まり、日常生活のみならず企業などで働く際に必要となるであろう状況を想定したものを扱います。また、日本語力や日本文化など、通訳をする際に不可欠な能力や知識を同時に学びます。

英検3級レベルでもチャレンジできるように授業を進めます。

#### 内容

1	1. リスニング・パワーアップ：場面設定通訳練習
2	2. リピーティング：区切り聞き
3	3. 単語のクイック・レスポンス：クイック・レスポンス・テープ作成 / 日英通訳練習
4	4. セグメント判断：日英通訳練習
5	5. 数字のクイック・レスポンス：数字の転換練習 / 場面設定通訳練習
6	6. シャドーイング：シャドーイング課題
7	7. 頭ごなし訳のテクニック：訳出法紹介 / 場面設定通訳練習
8	8. 頭ごなし訳のテクニック：基本テクニック / 場面設定通訳練習
9	9. サイト・トランスレーション：日英通訳練習
10	10. リテンション練習：リピーティング練習
11	11. 内容先取り練習：文章の分析による推測 / 場面設定通訳練習
12	12. 区切り聞き：区切り聞き練習
13	13. ミッシング・ワーズ：文脈からの推測
14	14. 通訳メモ：メモの取り方 / メモ取り通訳練習
15	15. まとめ

#### 評価

毎回の課題(50%) 期末試験(50%)により、60点以上を合格とします。

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

柴田バネッサ著 『はじめてのウィスパリング同時通訳』 南雲堂

その他 プリント

科目名	通訳入門		
担当教員名	星野 祐子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

リピーティング、シャドーイングなどの基礎的通訳訓練を通じて、リスニング力やスムーズな発話力といった実践的英語運用能力の向上を目指します。題材は、自己紹介や簡単なスピーチから始まり、日常生活のみならず企業などで働く際に必要となるであろう状況を想定したものを扱います。また、日本語力や日本文化など、通訳をする際に不可欠な能力や知識を同時に学びます。

英検3級レベルでもチャレンジできるように授業を進めます。

内容

1	1. リスニング・パワーアップ：場面設定通訳練習
2	2. リピーティング：区切り聞き
3	3. 単語のクイック・レスポンス：クイック・レスポンス・テープ作成 / 日英通訳練習
4	4. セグメント判断：日英通訳練習
5	5. 数字のクイック・レスポンス：数字の転換練習 / 場面設定通訳練習
6	6. シャドーイング：シャドーイング課題
7	7. 頭ごなし訳のテクニック：訳出法紹介 / 場面設定通訳練習
8	8. 頭ごなし訳のテクニック：基本テクニック / 場面設定通訳練習
9	9. サイト・トランスレーション：日英通訳練習
10	10. リテンション練習：リピーティング練習
11	11. 内容先取り練習：文章の分析による推測 / 場面設定通訳練習
12	12. 区切り聞き：区切り聞き練習
13	13. ミッシング・ワーズ：文脈からの推測
14	14. 通訳メモ：メモの取り方 / メモ取り通訳練習
15	15. まとめ

評価

毎回の課題(50%) 期末試験(50%)により、60点以上を合格とします。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

柴田バネッサ著 『はじめてのウィスパリング同時通訳』 南雲堂

その他 プリント

科目名	比較文学		
担当教員名	落合 真裕		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

この科目は、「英米文学作品研究」と関連があります。

『指輪物語』、『ゲド戦記』、『ハリー・ポッター』、『ナルニア国ものがたり』、『ライラの冒険』など、英文学から登場したファンタジーの世界が日本でも人気を高めています。そこで、ファンタジー文学の代表作『不思議の国のアリス』を鑑賞して、子どもだけでなく大人までもひきつけるファンタジーの魅力について考え、日本におけるファンタジーとの比較をします。主に、英国ファンタジーとジブリ映画に登場する少女が冒険する物語を取り上げる予定です。また、ファンタジー世界のアニメ化、映画化についても触れながら、マンガやアニメをどうとらえるかについても考察する予定です。

学修目標は、次の4点です。 ファンタジーについて理解する イギリスのファンタジー文学の日本児童文学への影響について理解する ファンタジーの世界と実社会との関連性について理解する マンガ・アニメにおけるファンタジー的要素について理解する

#### 内容

第1回～第2回：ファンタジー文学の特徴、第3回～第4回：冒険物語と英文学、第5回～第8回：『不思議の国のアリス』鑑賞、第9回～第10回：英文学作品にみられるファンタジー的要素、第11回～第14回：日本における少女の冒険物語、第15回：ゲームやアニメへの影響

#### 評価

レポート(30%)、試験(60%)、授業態度・発表内容(10%)、三分の二以上出席することで評価を受けられます。

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

プリントを配布します。

科目名	異文化間コミュニケーション		
担当教員名	福岡 賢昌		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者		

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

講義、ワークを通じて、グローバル時代にふさわしい異文化知識・教養を身につけること 昨今、政治・経済、ビジネス等、様々な分野におけるボーダレス化により、異文化交流の機会が大幅に増加しました。この授業では異文化と接触した際、私たちがどこに気をつけ、どのような対応をしたら良いのか包括的に理解することを目指します。その他、異文化間で起こる話題について取り上げて、議論します。 異文化理解

内容

1	授業概要の説明
2	Nonverbal Communication: Gestures and Body Language
3	Cultural Perspectives of Time
4	Touch and Space
5	Misunderstanding
6	Verbal Communication Norms
7	The Individual and the Group
8	What is a Family
9	Misunderstanding
10	Gender as Culture
11	Our Connected World
12	Misunderstanding
13	Misunderstanding
14	Misunderstanding
15	総括

評価

平常点(議論への参加など)30%、レポート70%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教科書: Asako Kajiura, Gregory Goodmacher, This is Culture, 南雲堂

科目名	カナダ研究		
担当教員名	ベツィー テラダ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者		

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

This course is designed to expand students' knowledge of the geography, history, peoples, and customs of the United States and Canada. Students will participate in a variety of speaking and listening activities, as well as do some reading and writing. Because the course will be conducted in English, students will have the opportunity to increase their ability to communicate in English.

#### 内容

- Week 1: Introduction, map and geography part 1
- Week 2: Map and geography, part 2; general facts and figures
- Week 3: History (up to the 19th Century)
- Week 4: History (20th Century)
- Week 5: First Nations peoples and Native Americans
- Week 6: Major cities and sightseeing spots
- Week 7: Midterm test
- Week 8: Holidays and celebrations
- Week 9: Sports and Entertainment
- Week 10: Famous personalities (singers, actors, sports figures)
- Week 11: Roles of women in North American society, famous women
- Week 12: Customs and laws
- Week 13: Influence of Japanese culture in the U.S. and Canada
- Week 14: Presentation of chosen area of interest
- Week 15: Discussion and review, class evaluation

#### 評価

Students will be graded on participation (40%), midterm test and final presentation (60%).

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

There is no textbook for this course. Various texts, articles and online resources will be used.

科目名	アメリカ研究		
担当教員名	ベツィー テラダ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者 / 中学校教諭二種免許状 (英語)		

#### ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

This course is designed to expand students' knowledge of the geography, history, peoples, and customs of the United States and Canada. Students will participate in a variety of speaking and listening activities, as well as do some reading and writing. Because the course will be conducted in English, students will have the opportunity to increase their ability to communicate in English.

#### 内容

- Week 1: Introduction, map and geography part 1
- Week 2: Map and geography, part 2; general facts and figures
- Week 3: History (up to the 19th Century)
- Week 4: History (20th Century)
- Week 5: First Nations peoples and Native Americans
- Week 6: Major cities and sightseeing spots
- Week 7: Midterm test
- Week 8: Holidays and celebrations
- Week 9: Sports and Entertainment
- Week 10: Famous personalities (singers, actors, sports figures)
- Week 11: Roles of women in North American society, famous women
- Week 12: Customs and laws
- Week 13: Influence of Japanese culture in the U.S. and Canada
- Week 14: Presentation of chosen area of interest
- Week 15: Discussion and review, class evaluation

#### 評価

Students will be graded on participation (40%), midterm test and final presentation (60%).

#### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

There is no textbook for this course. Various texts, articles and online resources will be used.

科目名	イギリス研究		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者 / 中学校教諭二種免許状 (英語)		

ねらい ( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

The aim of the course is to give students a good background knowledge of British life and culture. Students will study about food, homes, festivals, music, sports etc.

### 内容

The course will be based around a video. Students will study relevant vocabulary, and do listening and comprehension exercises about the video contents. We will also look at visual materials and web sites about the UK. Students will also make a poster about an aspect of British culture and give a presentation about it.

1	Introduction to Britain. Choosing homework topics.
2	Introduction to Britain.
3	Schools.
4	Schools.
5	Food. Student research presentation.
6	Food. Student research presentation.
7	Homes. Student research presentation.
8	Sport. Student research presentation.
9	Festivals. Student research presentation.
10	Festivals. Student research presentation.
11	Pop music. Student research presentation.
12	Pop music. Poster due date.
13	London.
14	London.
15	Video presentation. Review. Poster display.

### 評価

Participation 30%, Presentation 30%, Homework project 40%.

### 教科書・推薦書 ( 著者名・書名・出版社名 )

Mac Andrew, Window on Britain, Oxford University Press.



科目名	音楽英語		
担当教員名	柿元 資子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

この授業では、ポピュラーなジャズを取り入れ、リスニングの力や理解力の増強を図り、またそれと同時に、それらの歌を唄うことによって楽しみながら正しい発音及び英語特有のリズムを学び、身につけることを目指します。

さらにそれらの歌に関することを読んだり、映像を観賞し、時代的背景も学んでいきます。

#### 学修目標

1. リズムと発音の関係を理解する。
2. 英語のリズムを習得する。
3. リスニングの力をつける。
4. 歌の背景を学ぶ。

#### 内容

1	Introducttion. Learn English through jazz and pops.
2	Fly me to the moon
3	Fly me to the moon
4	When you wish upon a star
5	When you wish upon a star
6	Autumn leaves
7	Autumn leaves
8	まとめ DVD観賞
9	Misty
10	Misty
11	I left my heart in San Francisco
12	I left my heart in San Francisco
13	All of me
14	All of me
15	まとめ DVD観賞

#### 評価

試験 80点、授業貢献度 20点  
60点以上を合格とする。

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

[テキスト] Learn English through Jazz and Pops

Kinseido

科目名	ホームステイ英語		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年		ク ラ ス	
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係			

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目では、外国へ行き生活する際、英語のネイティブスピーカーや他の外国人と英語で口頭でのコミュニケーションが図れるようになることをねらいとする。主に以下の2点を目的とし、練習を行う。

1. 英語圏での生活の様々な場面で使用するフレーズや語彙を学び、使用することができる。
2. 英語圏の文化を学び、異文化を理解し調和を保ちながら行動することができる。

履修する学生は、各授業のテーマの中で使用される表現を、聞いて理解するばかりでなく、テキストがなくても、口頭で使用できるようにすることを目標とし、学習に臨んでほしい。授業では、アイコンタクトをとりながらロール・プレイを行うこと、授業外ではフレーズの音読などを通して、コミュニケーションの手段として英語を使えるよう練習すること。

#### 内容

毎回のトピックについて、海外を旅行/生活する際に必要な英語表現の練習、ロールプレイを行う。

1	ガイダンス 1. would you like beef or fish?
2	2. Can I have your passport, please?
3	3. Can I change some money here?
4	4. Do you have any vacancies?
5	5. Go straight along Seventh Avenue
6	6. Do you mind if I watch TV?
7	7. How do you feel?
8	8. Are you free this weekend?
9	9. Are you ready to order?
10	10. My father works in a bank
11	11. What's your favorite food?
12	12. What would you like to drink?
13	13. I won't be home for lunch today.
14	14. Could you tell me when we're there, please?
15	Review

#### 評価

テスト70点・課題20点、授業への取り組み10点で評価を行い、60点以上を合格とする。

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】Buckingham and Whitney, Passport (1st. Edition) Student Book , Oxford University Press

科目名	英語日記		
担当教員名	ベツィー テラダ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

The goal of this course is to help students learn how to describe their experiences and express their feelings, thoughts, and reflections in English through diary writing. Students will also examine and discuss selected diary entries by famous people, such as Anne Frank.

#### 内容

- Week 1: Types of diary writing, samples of diary entries, definitions of terms, writing short 1st entry.
- Week 2: Samples of famous diary entries and discussion; deciding topics to write about.
- Weeks 3-4: Verb tense variations in diary writing; samples, exercises and practice.
- Weeks 4-5: Blending description of past events with feelings and reflection, exercises and practice.
- Weeks 6-7: Word choices and using synonyms, exercises and practice.
- Weeks 8-9: Sequencing events, exercises and practice.
- Weeks 10-11: Abbreviating sentences, exercises and practice.
- Weeks 12-13: Samples of famous diary entries and discussion.
- Weeks 14-15: Expressing personal future plans and hopes; course wrap up and evaluation.

? Students will be expected to submit diary entries each week.

? Time in class each week will also be given to exchange and comment on each other's diary entries and to begin writing diary entries for the following week.

#### 評価

Students will be evaluated on participation (30%), effort and quality of homework (70%).

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

There is no textbook for this course, but students will be expected to buy two B5-sized notebooks to be used exclusively for this class.

科目名	海外事情		
担当教員名	福岡 賢昌		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

講義、ワークを通して海外事情を広く深く知り、将来グローバルに活躍する人材の育成を目指す。 現在、世界で起こっている様々な出来事や数字を取り上げます。 日本のことだけでなく、グローバルな視野で物事を捉え、興味を持ち、幅広い知識・教養を身に付けること

#### 内容

日本を含む世界の最新ニュース(1週間)の紹介 英文ニュース記事等の要約、意見の発表 数字を中心としたグローバル羅針盤の紹介 その他 毎週、複数のニュース記事を授業で配布します。 グローバルな話題について英語で話せるトレーニングも行います。

1	授業概要の説明
2	海外の最新ニュース記事(1)労働(1)
3	海外の最新ニュース記事(2)労働(2)
4	海外の最新ニュース記事(3)労働(3)
5	海外の最新ニュース記事(4)経済(1)
6	海外の最新ニュース記事(5)経済(2)
7	海外の最新ニュース記事(6)教育(1)
8	海外の最新ニュース記事(7)教育(2)
9	海外の最新ニュース記事(8)教育(3)
10	海外の最新ニュース記事(9)人口(1)
11	海外の最新ニュース記事(10)人口(2)
12	海外の最新ニュース記事(11)人口(3)
13	海外の最新ニュース記事(12)豊かさ
14	海外の最新ニュース記事(13)復習
15	プレゼンテーション

#### 評価

平常点(担当箇所の発表、授業への貢献度)50%、プレゼンテーション50%

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

プリントを配布します。

科目名	英語児童文学		
担当教員名	島田 美織		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

The aim of this course is to give students an opportunity to read and enjoy a wide-range of well-loved picture books in English for young children. Students are expected to get main points of the story and create some activities for English learners based on the book. They will also acquire skills for storytelling through read-aloud activities in the class.

#### 内容

The students will explore a number of popular children's books by four authors. The language, characters, topics and the story of each book will be examined by filling in charts. Pronunciation and intonation practice through storytelling will also be included in the course, as well as ways some of the stories can effectively be integrated into classes for teaching English to children.

Week 1	Orientation/introduction of the spring semester
Week 2	Major picture books by Eric Carle
Week 3-8	Analysis and storytelling of Eric Carle books
Week 9	Major picture books by Leo Lionni
Week 10-14	Analysis and storytelling of Leo Lionni books
Week 15	Reaction of the books/Wrap-up activity
Week 16	Orientation/introduction of the fall semester
Week 17	Major picture books by Arnold Lobel
Week 18-22	Analysis and storytelling of Arnold Lobel books
Week 23-25	Analysis and storytelling of Halloween books
Week 26-28	Analysis and storytelling of Christmas books
Week 29 & 30	Final presentations

#### 評価

Evaluation will be based on participation (30%), homework assignments (20%), mid-term presentation (20%) and final presentation (30%). Excellent participation is required. Tardiness three times will equal an absence.

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Materials will be provided by the teacher.

科目名	日本語上級		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年		ク ラ ス	
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

内容

評価

教科書・推薦書( 著者名・書名・出版社名 )

科目名	プレゼンテーションスキルズ		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年		ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

社会人基礎力の一つであるプレゼンテーションスキルに関する講義、ワーク、発表。第三者に自分の意見を伝えるのは思いのほか難しいものです。しかし、社会にでるとその機会は学生のとき以上に多くなります。そこで、本科目ではどのようにすれば効果的に自分の意見を第三者に伝えることができるかについて、講義、ワーク、発表を通じて習得します。(就職希望者は前期のロジカルシンキングとセットで受講することが望ましい) 人にわかりやすく説明することができること。

内容

プレゼンテーションについての理論を学んだあと、個人やグループによる演習を通じて、パワーポイントで発表します。

1	授業計画の説明、導入
2	プレゼンテーションとは何か
3	準備(1) 目的の明確化
4	準備(2) 情報収集(整理、分析)
5	準備(2) ストーリー構成
6	準備(2) ストーリー構成
7	文字、画像(ビジュアルエイド)の効果について
8	テーマに基づいたパワーポイント資料の作成
9	テーマに基づいたパワーポイント資料の作成
10	プレゼンテーション技法(態度、話し方など) +演習
11	プレゼンテーション技法(態度、話し方など) +演習
12	プレゼンテーションの準備
13	プレゼンテーション
14	プレゼンテーション
15	総括

評価

平常点(30点) プレゼンテーション(個人 or グループ)(50点) プレゼンテーション資料(20点)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

適宜、パワーポイントによる説明、プリントを配布します。



科目名	プレゼンテーションスキルズ		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年		ク ラ ス	2Bクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

社会人基礎力の一つであるプレゼンテーションスキルに関する講義、ワーク、発表。第三者に自分の意見を伝えるのは思いのほか難しいものです。しかし、社会にでるとその機会は学生のとき以上に多くなります。そこで、本科目ではどのようにすれば効果的に自分の意見を第三者に伝えることができるかについて、講義、ワーク、発表を通じて習得します。(就職希望者は前期のロジカルシンキングとセットで受講することが望ましい) 人にわかりやすく説明することができること。

内容

プレゼンテーションについての理論を学んだあと、個人やグループによる演習を通じて、パワーポイントで発表します。

1	授業計画の説明、導入
2	プレゼンテーションとは何か
3	準備(1) 目的の明確化
4	準備(2) 情報収集(整理、分析)
5	準備(2) ストーリー構成
6	準備(2) ストーリー構成
7	文字、画像(ビジュアルエイド)の効果について
8	テーマに基づいたパワーポイント資料の作成
9	テーマに基づいたパワーポイント資料の作成
10	プレゼンテーション技法(態度、話し方など) +演習
11	プレゼンテーション技法(態度、話し方など) +演習
12	プレゼンテーションの準備
13	プレゼンテーション
14	プレゼンテーション
15	総括

評価

平常点(30点) プレゼンテーション(個人 or グループ)(50点) プレゼンテーション資料(20点)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

適宜、パワーポイントによる説明、プリントを配布します。

科目名	プレゼンテーションスキルズ		
担当教員名	船戸 はるな		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	2Cクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

社会人基礎力の一つであるプレゼンテーションスキルに関する講義、ワーク、発表。第三者に自分の意見を伝えるのは思いのほか難しいものです。しかし、社会にでるとその機会は学生のとき以上に多くなります。そこで、本科目ではどのようにすれば効果的に自分の意見を第三者に伝えることができるかについて、講義、ワーク、発表を通じて習得します。(就職希望者は前期のロジカルシンキングとセットで受講することが望ましい) 人にわかりやすく説明することができること。

内容

プレゼンテーションについての理論を学んだあと、個人やグループによる演習を通じて、パワーポイントで発表します。

1	授業計画の説明、導入
2	プレゼンテーションとは何か
3	準備(1) 目的の明確化
4	準備(2) 情報収集(整理、分析)
5	準備(2) ストーリー構成
6	準備(2) ストーリー構成
7	文字、画像(ビジュアルエイド)の効果について
8	テーマに基づいたパワーポイント資料の作成
9	テーマに基づいたパワーポイント資料の作成
10	プレゼンテーション技法(態度、話し方など) +演習
11	プレゼンテーション技法(態度、話し方など) +演習
12	プレゼンテーションの準備
13	プレゼンテーション
14	プレゼンテーション
15	総括

評価

平常点(30点) プレゼンテーション(個人 or グループ)(50点) プレゼンテーション資料(20点)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

適宜、パワーポイントによる説明、プリントを配布します。

科目名	ファッション英語		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

The aim of this course is for students to be able to talk about clothing, design and fashion. Another aim is to raise the students' awareness of how we consume and to encourage students to be creative and think of solutions to recycling used clothing. Finally they will learn to present themselves and their work to other people.

内容

The course will be divided into four sections. The first section will be learning basic vocabulary for talking about clothing, textiles and designs. The second section will be a research project, which students will present to the class. The third section will be about constructing new clothes, designed by the students, and made from used clothing. The final section will be the presentation of a live catwalk show.

1	Learning textiles types, color names and how to read labels.
2	Learning design and pattern names, adjectives to describe styles.
3	Choosing a designer for a poster presentation.
4	Research the designers for the poster presentation.
5	Making posters.
6	Poster presentations.
7	Fashion, consumerism and ecology.
8	Clothing exchange. Verbs used in construction of clothing.
9	Design layouts and diagrams.
10	Clothing construction.
11	Clothing construction.
12	Preparation of texts and diagrams for fashion show.
13	Making groups and choosing music for fashion show.
14	Rehearsal for the fashion show.
15	Fashion show and examination.

評価

Students will be examined on their research and poster presentation - 20%, their style sheet - 20% clothing 40% and presentation in the fashion show 20%. If you dislike sewing, drawing and making things, do not take this class.

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

There is no text for this course.

科目名	ビジネスマナー		
担当教員名	永井 キクヨ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

今ほどビジネス社会でマナーが重要視されている時代はないと言えます。

マナーで大切なのは心、ハートの部分ですが、心だけで、マナーを表現することはとても難しいものです。

心や思いやりを形にする...例えば、挨拶や言葉遣いがきちんとできる、人を尊敬する、コミュニケーションの基本を知っている...がマナーのベースです。

就職活動だけでなく、その後の女性としての人生に役立つマナーを学びます。

## 内容

1	マナーの基本・マナーの必要性
2	マナーの基本・第一印象の重要性・挨拶
3	言葉遣い 信頼される話し方
4	言葉遣い 好感をもたれる聴き方
5	コミュニケーション能力
6	ビジネスマナー 1
7	ビジネスマナー 2
8	ビジネスマナー 3
9	ビジネスマナー 4
10	自己分析
11	対人能力改善
12	アサーティブコミュニケーションとは
13	ホスピタリティ論
14	信頼される女性としての振る舞い
15	まとめ

## 評価

レポート30%、筆記試験70%

## 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

授業毎に、プリントを配布します。

科目名	ロジカルシンキング		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年		ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

講義、議論、発表から成り立ちます。社会人基礎力である論理的に考え、伝える力を身につけます。 様々なテーマについて論理的に考え、自分の考えをしっかりと相手に伝えることが出来るよう、前半に理論を学び、後半にはグループ討議と発表を行います。 論理的思考力を身につけること。本科目と後期の「プレゼンテーション」は就職活動に必ず役立ちますので受講を強く勧めます。

内容

講義(インプット)だけでなく、演習(アウトプット)を通じて思考法等について学んでいきます。

1	授業計画の説明、導入(ロジカルシンキングとは)
2	M E C E + 演習
3	ゼロベース思考 + 演習
4	フレームワーク思考 + 演習
5	オプション思考 + 演習
6	プロセス思考 + 演習
7	ロジカルシンキングのツール + 演習
8	ブレインストーミング + 演習
9	K J法 + 演習
10	ロジックツリー(1) + 演習
11	ロジックツリー(2) + 演習
12	ロジカルシンキング応用(1) + 演習
13	ロジカルシンキング応用(2) + 演習
14	ロジカルシンキング応用(3) + 演習
15	総括

評価

評価:平常点 30点、期末テスト 70点

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

特に必要ありません。パワーポイントにて説明し、適宜プリントを配布します。

科目名	ロジカルシンキング		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年		ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

講義、議論、発表から成り立ちます。社会人基礎力である論理的に考え、伝える力を身につけます。 様々なテーマについて論理的に考え、自分の考えをしっかりと相手に伝えることが出来るよう、前半に理論を学び、後半にはグループ討議と発表を行います。 論理的思考力を身につけること。本科目と後期の「プレゼンテーション」は就職活動に必ず役立ちますので受講を強く勧めます。

内容

講義(インプット)だけでなく、演習(アウトプット)を通じて思考法等について学んでいきます。

1	授業計画の説明、導入(ロジカルシンキングとは)
2	M E C E + 演習
3	ゼロベース思考 + 演習
4	フレームワーク思考 + 演習
5	オプション思考 + 演習
6	プロセス思考 + 演習
7	ロジカルシンキングのツール + 演習
8	ブレインストーミング + 演習
9	K J法 + 演習
10	ロジックツリー(1) + 演習
11	ロジックツリー(2) + 演習
12	ロジカルシンキング応用(1) + 演習
13	ロジカルシンキング応用(2) + 演習
14	ロジカルシンキング応用(3) + 演習
15	総括

評価

評価:平常点 30点、期末テスト 70点

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

特に必要ありません。パワーポイントにて説明し、適宜プリントを配布します。

科目名	ロジカルシンキング		
担当教員名	船戸 はるな		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	10クラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

講義、議論、発表から成り立ちます。社会人基礎力である論理的に考え、伝える力を身につけます。 様々なテーマについて論理的に考え、自分の考えをしっかりと相手に伝えることが出来るよう、前半に理論を学び、後半にはグループ討議と発表を行います。 論理的思考力を身につけること。本科目と後期の「プレゼンテーション」は就職活動に必ず役立ちますので受講を強く勧めます。

内容

講義(インプット)だけでなく、演習(アウトプット)を通じて思考法等について学んでいきます。

1	授業計画の説明、導入(ロジカルシンキングとは)
2	M E C E + 演習
3	ゼロベース思考 + 演習
4	フレームワーク思考 + 演習
5	オプション思考 + 演習
6	プロセス思考 + 演習
7	ロジカルシンキングのツール + 演習
8	ブレインストーミング + 演習
9	K J法 + 演習
10	ロジックツリー(1) + 演習
11	ロジックツリー(2) + 演習
12	ロジカルシンキング応用(1) + 演習
13	ロジカルシンキング応用(2) + 演習
14	ロジカルシンキング応用(3) + 演習
15	総括

評価

評価:平常点 30点、期末テスト 70点

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

特に必要ありません。パワーポイントにて説明し、適宜プリントを配布します。

科目名	映画英語		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

英語が比較的容易で理解しやすい洋画やディズニー、日本アニメの英語版などを鑑賞しながら、楽しく英語リスニング力の向上を目指します。セリフの一部をボトムアップ(単語レベル)でディクテーションしながら、ネイティブ・スピーカーによって自然に話される英語の音変化を体系的に、繰り返し学び体得します。また、トップダウン(全体像をつかむ)のリスニング訓練により、話全体の流れをつかむ力を身につけます。

内容

1	英語アニメ1: Scene 1 音の連結
2	英語アニメ1: Scene 2 音の連結
3	英語アニメ1: Scene 3 英語のリズム 内容語VS機能語
4	英語アニメ1: Scene 4 英語のリズム 音の弱化
5	英語アニメ1: Scene 5 止まる音と弾音
6	英語アニメ1: Scene 6 落ちる音
7	英語アニメ1: Scene 7 落ちる音
8	英語アニメ1: Scene 8 音の同化
9	英語アニメ1: Scene 9 英語のイントネーション
10	英語アニメ1: Scene 10 英語のイントネーション
11	英語アニメ2: Scene 1 音変化の復習
12	英語アニメ2: Scene 2 音変化の復習
13	英語アニメ2: Scene 3 音変化の復習
14	英語アニメ2: Scene 4 音変化の復習
15	まとめ

評価

毎回の課題(50%)、期末試験(50%)で、60点以上を合格とします。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教材として、毎回プリントを配布します。



科目名	アドバンストリーディング		
担当教員名	落合 真裕		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

一年時の英語力を土台に英語のリーディング力の向上を目指す科目です。

英文を読む際に必要なスキルを習得しながら基礎英語力の向上、とくに読解力を伸ばしていくことをねらいとします。比較的易しい文章を通して、リーディングのSkillを身につけながら絶えず文法、構文、語彙などの知識の増強を図っていきます。

映画、音楽、格闘技、若者文化、食文化、文学論、心理学、動物行動学、世界遺産、農業、海外支援、国際経済など、様々なジャンルの英文に触れ、論説文、説明文、ならびに物語文のパラグラフの構成、展開に対する理解を深めていきます。また、複雑な文構造に関する構文解析、文と文をつなぐ談話機能、登場人物の心理などに関する効果的な読解スキルを身につけていきます。

学修目標は様々な種類やスタイルの英文を読みこなせる力を身につけることです。

#### 内容

##### 【前期】(第1週～第15週)

Unit 1 ウィーン野菜交響楽団

Unit 2 グローバル化と伝統料理

Unit 3 人と自然を救う企業

Unit 4 怒れる2つの若者文化

Unit 5 チャーリーとチョコレート工場より

Unit 6 世界遺産とある女性の生涯

Unit 7 サルとヒト、その違いは

##### 【後期】(第1週～第15週)

Unit 8 村上文学の目指すもの

Unit 9 都市型農業の未来

Unit 10 カポエイラの起源を探る

Unit 11 おじぎの国の作法

Unit 12 効果的に目標を定める方法

Unit 13 増えゆく移民

Unit 14 心と体のあたたかさの関係

#### 評価

平常点(授業中の発表や態度など)30%、課題20%、試験(前期・後期)50%

三分の二以上出席することで評価を受けることができます。

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【テキスト】Masanori Terauchi 編著、『Reading Wizard』、金星堂

科目名	アドバンスストーリーディング		
担当教員名	福岡 賢昌、船戸 はるな		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

英語の4技能の中でリーディング科目。 短大生として必要な基礎的な読解力を身につける 英語を読みながら、基礎的な読解力を身につけると同時に、現代人に必要な知識・教養を身につけ、将来のキャリアに役立てることを目指します。

内容

前期

- 1.授業概要の説明
- 2.Travel Agent
- 3.Freelance Journalist
- 4.Creative Director
- 5.Flight Attendant
- 6.Olympic・MLB・WBC Interpreter
- 7.復習
- 8.Music Therapist
- 9.Business
- 10.English Language School Owner・Teacher
- 11.Hotel Clerk
- 12.復習
- 13.下記参照
- 14.下記参照
- 15.総括

後期

- 1.前期の復習
- 2.Cheerleader
- 3.Fashion Designer
- 4.Executive Search Consultant
- 5.Restaurant Owner・Chef
- 6.Narrator・Emcee
- 7.復習
- 8.Marketing Consultant
- 9.UN Worker
- 10.Graphic Designer
- 11.Japanese Language Teacher
- 10.Professional Sports Team Manager
- 11.Translator
- 12.復習
- 13.下記参照
- 14.下記参照
- 15.総括

前期、後期の13回目と14回目の講義では英語とキャリアについて、関連資料(プリントを配布)に基づきディスカッションを行います。

評価

平常点(担当箇所の発表など)20%、中間・期末テスト80%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

English Career Paths to Success, Kayoko Shiomi, Richard Silver, Chandra M.Durning, SEIBIDO

科目名	アドバンストリスニング		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

The purpose of this course is to practice listening to the kinds of listening that occur in real life, such as TV and radio shows, phone conversations, lectures, interviews and discussions. It also familiarizes students with a variety of different accents. After listening activities the students will practice pronunciation and using the English they have learnt. They will also have the opportunity to supplement their work with podcasts and independent online learning.

内容

1	Weeks 1 and 2. Introductions, formal and informal.
2	Weeks 3 and 4. Exchanging family news.
3	Weeks 5 and 6. Discussing locations.
4	Weeks 7 and 8. Review and casual phone conversations.
5	Weeks 9 and 10. Schedules.
6	Weeks 11 and 12. Interests and hobbies.
7	Weeks 13 and 14. Planning a trip.
8	Weeks 15 first semester review. 16. Semi-formal phone conversations. Radio interviews.
9	Weeks 17 and 18. Restaurants.
10	Weeks 19 and 20. Medical situations.
11	Weeks 21 and 22. Shopping.
12	Weeks 23 and 24. Review and semi-formal conversations, discussing money.
13	Weeks 25 and 26. Understanding problems and solutions. New gadgets.
14	Weeks 27 and 28. Sports news.
15	Weeks 29 and 30. Personal qualities. Radio and TV broadcasts. Review.

評価

Students will be evaluated on regular homework and class participation; 30% short tests; 30% and their mid-term and final test; 40%.

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Sounds Good 2.  
K. Beatty, P.Tinkler.

Longman, Pearson.

科目名	アドバンストリスニング		
担当教員名	落合 真裕、福岡 賢昌、小柳 昇		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

本科目は「英語を英語のまま聞いて理解する能力」、すなわち英語4技能の中でもリスニング力を高め、音変化を学ぶ科目です。英語の音は、アクセントの位置、イントネーション、単語のつながり方などにより変化し、単音で聞くのとは違う音の連続になります。そこでその法則性を学ぶことが大切です。それを踏まえて、大学生として必要な語彙やイディオムの増強をはかりながら、簡単な英文や会話等を瞬時に理解することができるリスニング力を養っていきます。学習目標は日常生活の様々な場面で頻繁に使われている英語表現を学び、ナチュラルスピードで聞いて会話が理解できるようになることです。

#### 内容

##### (前期)

音の脱落や連結について意識し、実際に声に出して行うシャドーイングやリピーティング、そして聞こえた英語を書き取るディクテーションを主に行います。

1. 授業概要の説明
2. シャドーイングとは
3. 気分を表す表現
4. 鏡を前につぶやく表現
5. 料理をつくるときの表現
6. 服を着替えるときの表現
7. 季節を感じる表現
8. リピーティングとは
9. 人や姿や動作を表す表現
10. パソコンを操作するときの表現
11. 行動予定を立てるための表現
12. 食べるときの表現
13. 電車に乗るときの表現
14. 道順に関する表現
15. 総括

##### (後期)

英語のコミュニケーション能力が強く求められる今、映画を使った英語学習は学習者の興味・関心を高め、言葉を使う状況が理解しやすいという利点があります。映画『プラダを着た悪魔』を使って、語彙や文法などの習得もしながら音声変化の学習を中心に聞き取りのポイントを学び、リスニング力の増進を図ります。

映画の英語が日本語字幕なしでも分かるようになることを目指します。耳で聞くだけでなく口に出すなど感覚を使うほど頭に定着しやすいので、授業内で学習した音変化や表現は各自で復唱するように心がけてください。

学修目標は次の3点です。 映画の英語が日本語字幕なしでもできるだけわかるようになること 英語文化圏の風習や習慣について理解を深める 日常頻繁に使われるフレーズや語句を身に付けて使いこなせるようにする

1. ガイダンス
2. 音変化1
3. ミランダの面接
4. アンディ、ランウェイに初出勤
5. 音変化2
6. すべてはミランダの手の中に
7. アンディの劇的な変身
8. 音変化3
9. アンディ奇跡を起こす
10. アンディ株上昇
11. 音変化4
12. アンディのジレンマ
13. パリでの初日
14. 陰謀
15. 最後の選択

#### 評価

平常点(授業中の発表、授業態度など)30%、課題20%、試験(前期・後期)50%

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【テキスト】(前期)プリントを配布します。

(後期)Aline Brosh McKenna 著、「映画総合教材『プラダを着た悪魔』」、松柏社

科目名	アドバンスライティング		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

The aim of this class is for students to learn to write more than one paragraph. The students will learn to write short compositions of several paragraphs together. The course will take a process approach to writing, with importance given to planning, composing, editing and feedback. Students will learn to write through practicing the steps of writing.

内容

1	Weeks 1 and 2. Reviewing paragraph structure.
2	Weeks 3 and 4. Learning the parts of a short composition.
3	Weeks 5 and 6. Writing about a person; interviewing, composing an outline.
4	Weeks 7 and 8. Writing about a person; revising, getting feedback, editing.
5	Weeks 9 and 10. Narrating a personal experience; discussion of ideas, writing a draft.
6	Weeks 11 and 12. Narrating a personal experience; revising, getting feedback, editing.
7	Weeks 13 and 14. Free writing topic. Discussion of ideas. Using examples in writing.
8	Weeks 15. Overview of first semester. 16. Using lists to organize ideas.
9	Weeks 17 and 18. Free writing topic. Using supporting ideas. Writing drafts.
10	Weeks 19 and 20. Free writing topic. Using supporting ideas. Editing and peer review.
11	Weeks 21 and 22. Writing summaries. Reading short articles. Movie Reviews.
12	Weeks 23 and 24. Writing summaries. Organize points in lists. Write drafts. Edit.
13	Weeks 25 and 26. Responding to non-fiction. Reading and writing compositions.
14	Weeks 27 and 28. Responding to non-fiction. Composing drafts, editing and revising.
15	Weeks 29 and 30. Responding to fiction. Evaluating fiction, writing and revising.

評価

Students will be evaluated on their attitude and performance in class -30%, and on their writing progress - 70%.

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Writers at Work. The Short Composition.  
Strauch.  
Cambridge University Press.

科目名	アドバンスライティング		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目では、センテンスレベルの英文作成能力の向上とともに、あるまとまった「文章」を書けるようになる能力を養成します。英文エッセイでは、日本語とは異なる「構成」が非常に大きな役割を果たします。その「構成」を理解し、短くともひとつの内容のあるまとまった「エッセイ」が書けるようになることを目標とします。

内容

1	第1, 2回	Conclusions/Reasons:理由で押し切る
2	第3, 4回	Analysis:ブームを考える
3	第5, 6回	Theory/Proof:説得は実験で
4	第7, 8回	Controversy:賛成? 反対?
5	第9, 10回	Comparison/Contrast:比べてみよう
6	第11, 12回	Classification:きちんと分類
7	第13, 14回	Instruction:アドバイスを受ける
8	第15回	まとめ
9	第16, 17回	Chronological Order (History):歴史をたどる
10	第18, 19回	Cause & Effect:原因を探る
11	第20, 21回	Process:手順を説明する
12	第22, 23回	Explanation (New Product):新製品の紹介
13	第24, 25回	Definition:最近気になる言葉を考えよう
14	第26, 27回	Explanation:データで説明
15	第28, 29回	Two Years of My College Life
	第30回	まとめ

評価

毎回の課題(70%) 期末試験(30%)で、60点以上を合格とします。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Yumiko Ishitani "Skills for Better Writing-Revised Edition" NAN'UN-DO

科目名	コミュニケーションスキルズ		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

The purpose is for students to learn English by practicing using it. they will learn to give their own ideas. They will practice in pairs and in groups. They will be encouraged to concentrate on communication and meaning. they will study new vocabulary and be encouraged to use the internet outside class.

内容

1	Weeks 1 and 2. Greetings, hobbies and interests.
2	Weeks 3 and 4. Talking about family, describing people.
3	Weeks 5 and 6. Talking about dates and schedules.
4	Weeks 7 and 8. Talking about locations.
5	Weeks 9 and 10. Giving directions, understanding maps.
6	Weeks 11 and 12. Talking about past events.
7	Weeks 13 and 14. Studying about vacations.
8	Weeks 15 and 16. Review and Presentation.
9	Weeks 17 and 18. Jobs and interviews.
10	Weeks 19 and 20. Talking about entertainment.
11	Weeks 21 and 22. Discussing the future.
12	Weeks 23 and 24. Talking about shopping and money.
13	Weeks 25 and 26. Describing processes.
14	Weeks 27 and 28. discussing music.
15	Weeks 29 and 30. Review and presentation.

評価

Class participation 30%, small tests 30% and interview tests 40%.

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

English Frisland 1.

M. Helgesen. S, Brown. J, Wiltshier.

Longman, Pearson.



科目名	コミュニケーションスキルズ		
担当教員名	グロリアプロフィラト		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

This course aims at developing students' ability in expressing themselves naturally and with clarity. A variety of activities will enable students to communicate in English with some confidence.

内容

1. Introductions. Explanation of class requirements.
2. Useful daily expressions.
- 3- 14. Textbook units. Reading, role playing, discussions, presentations and original dialogues.
15. Review of vocabulary. Short speech.
16. Interview partner about summer holiday.
- 17- 29. Textbook units as above.
30. Review. Question /answer presentations.

評価

Class participation 30% . Pair / group dialogues 30% . Tests 20% Class participation 20%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Textbook will be chosen according to the level of students' ability and interest.

科目名	児童英語教授法実践		
担当教員名	島田 美織		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*,選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者		

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

This course is for the students who took Jido Eigo Kyojuho Kiso. The aim of this course is to make students improve skills to make materials, design curriculums and teach English to young children. The students are expected to apply those skills in actual classrooms after the course ended.

#### 内容

The students will work with textbooks (including the one they used in the previous year) and other materials which have been used successfully in Japan to develop the speaking, listening, and pre-writing skills in English. Fun and easy-to-use activities, such as games and songs to teach the skills will be reviewed and practiced, as well as basic classroom English to develop teacher confidence. Towards the end of the term the students will have an opportunity to do demo lessons in the pre-school within the same campus.

Week 1	Introduction of the course, 'get to know' activities
Week 2&3	Facilitating speaking (Lesson 8), making worksheets
Week 4	Introducing vocabulary (Lesson 9), presenting worksheets
Week 5	Beginning reading (Lesson 10)
Week 6	Presenting a story-reading lesson (Lesson 11)
Week 7&8	Teaching through picture books (presentations)
Week 9	Giving instructions (Lesson 13)
Week 10	Grouping learners (Lesson 14)
Week 11&12, 13&14	Preparation for demo lessons, actual demo lessons
Week 15	Wrap-up
Week 16	Review of the spring semester
Week 17	Eliciting responses and offering feedback (Lesson 16)
Week 18&19	Encouraging good behavior (Lesson 17), making 'Halloween' materials
Week 20	Presenting 'Halloween' materials
Week 21&22	Observe classrooms through VHS and DVD, examine teaching aids
Week 23	Guest Speaker's Day (tentative) or Pre-school Observation
Week 24&25, 26	Making 'Christmas' materials, Presentations
Week 27&28	Lesson Plan for pre-school classrooms
Week 29&30	Rehearsal& Final group presentation at the pre-school

#### 評価

Evaluation will be based on participation (30%), homework assignments (20%) and demo-lessons(50%).

Excellent attendance is required. Tardiness three times will equal an absence.

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

Teaching English to Young Learners (Compass publishing) and other materials

科目名	時事英語		
担当教員名	福岡 賢昌		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	4
資 格 関 係			

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

英語の4技能のリーディング科目。時事問題について興味をもち、社会人基礎力を身につけること 英字新聞から政治、経済、教育、社会問題、芸術、スポーツ、レジャー、広告にいたる幅広い記事を取り上げ、解説を施しながら読みます。同時に英字新聞の読み方と英字新聞特有の文体、語法についても学習します。日本の新聞に出てくる専門用語についても詳しく解説するので、就職希望者には役立つと思います。 基礎的な英語で書かれている英字新聞を読み、自分の意見を言えること。

#### 内容

演習形式で行い、毎時間、英字新聞の記事を読んでいます。

#### <前期>

- (1)授業計画の説明、導入 (2)英字新聞の特徴について (3)英字新聞(政治)+演習
- (4)英字新聞(経済)+演習 (5)英字新聞(教育)+演習 (6)英字新聞(教育)+演習
- (7)英字新聞(社会問題)+演習 (8)英字新聞(社会問題)+演習
- (9)英字新聞(社会問題)+演習 (10)英字新聞(芸術)+演習
- (11)英字新聞(スポーツ)+演習 (12)英字新聞(スポーツ)+演習
- (13)英字新聞(レジャー)+演習 (14)英字新聞(広告)+演習 (15)総括

#### <後期>

- (1)前期の復習 (2)英字新聞の特徴について (3)英字新聞の読み方(タイトル)
- (4)英字新聞の読み方(構成) (5)英字新聞の読み方(トピックセンテンス)
- (6)英字新聞の読み方(トピック) (7)英字新聞(政治)+演習 (8)英字新聞(経済)+演習
- (9)英字新聞(教育)+演習 (10)英字新聞(社会問題)+演習 (11)英字新聞(芸術)+演習
- (12)英字新聞(スポーツ)+演習 (13)英字新聞(レジャー)+演習
- (14)英字新聞(広告)+演習 (15)総括

後期は、教科書を使いながら、日本に関する知識・教養についても学んでいきます。

#### 評価

平常点(20点) レポート(40点) 発表(40点)などを加味して評価する。

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教科書:『外国人との会話が盛り上がる!ニッポンの話題と数字108』,福岡賢昌,日本経済新聞出版社

他プリント配布

科目名	ビジネス英会話応用		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

The purpose of this class is to prepare students for using English in an office environment. The course concentrates on practical skills, such as answering the phone, making appointments, writing schedules etc. It provides extensive practice of listening to dates and numbers, which are important in an office environment.

内容

1	Greetings and exchanging information, business letters
2	Clarifying routines, business letters
3	Comparing jobs and job preferences, business letters
4	Asking about abilities and interests, resumes
5	Hotel check-in, questions, faxes
6	Office routines, memos
7	Making appointments, requesting appointments, clocks
8	Summaries, reports, time zones
9	Locations, maps, large numbers
10	Directions, asking for directions, giving directions
11	Describing processes, machine instructions
12	Stating preferences, hotel reservations
13	Talking about current events, news, apologies
14	Using the telephone, telephone messages
15	Overview of the whole course

評価

Students will be evaluated on class participation - 30%, regular short tests - 30% and a final overview of their progress - 40%.

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Workplace English, Office File.

Helgesen, Adams.

Longman Pearson.

科目名	ツーリズム英語応用		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

仕事や旅行で海外に行く際、さまざまな状況下で必要な英語表現力の向上と、海外からやってくる外国人に対して、日本の生活や日本文化について基本的な内容を伝えることのできる英語力を身につけることを目指します。したがって、英語力のみならず、地理、歴史、社会、政治、教育など、日本についての全体像を知識としてしっかり身につけることも目標となります。

内容

1	1 . 自分のこと、旅行計画について話す
2	2 . 入国審査を受ける
3	3 . タクシーに乗る、行き先を伝える
4	4 . 日本の地理、風土、人口などについて話す
5	5 . ホテルの予約、チェックインをする
6	6 . 観光計画を立てる、アドバイスを受ける
7	7 . レンタカーを借りる
8	8 . 日本の家族、家庭生活などについて話す
9	9 . 道をたずねる
10	1 0 . 買い物をする
11	1 1 . 電話で約束をする
12	1 2 . 日本の教育制度、伝統文化などについて話す
13	1 3 . レストランでの食事
14	1 4 . 日本の食文化について話す
15	1 5 . まとめ

評価

毎回の課題( 3 0 % ) 期末試験( 7 0 % ) で、6 0 点以上を合格とします。

教科書・推薦書( 著者名・書名・出版社名)

Michael P. Critchley "Encounters Abroad" NAN'UN-DO

科目名	英米文学作品研究		
担当教員名	落合 真裕		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	4
資 格 関 係			

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、「比較文学」と関連があります。

イギリス世紀末文学の代表者であるオスカー・ワイルドの作品を研究していきます。前期では日本でも絵本や児童書でよく知られている『幸福な王子』と『わがままな大男』を読み、後期ではメロドラマ的手法を用いた『ウィンダミア卿夫人の扇』、『つまらない女』、『理想の夫』を鑑賞して、ワイルドのユーモアの世界に触れるとともに彼が描き出したさまざまな「愛」について考察していきます。映像を用いながら進めていく予定です。

学修目標は次の2点です。 英文学におけるワイルドの位置づけについて理解する ワイルドの人生や人間に対する考え方、捉え方を理解する

#### 内容

【前期】第1回：ガイダンス、第2回：世紀末文学について、第3回ワイルドの生涯、第4回～第14回：『幸福の王子』、『わがままな大男』鑑賞、第15回：まとめ

【後期】第1回：世紀末の英国演劇と風習喜劇について、第2回：ワイルドの喜劇の特徴、第3回～第14回：『ウィンダミア卿夫人の扇』、『つまらない女』、『理想の夫』鑑賞、第15回まとめ

#### 評価

レポート(30%)、筆記試験(60%)、授業態度・発表内容(10%)、三分の二以上出席することで評価を受けることができます。

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Oscar Wilde 著、小倉多加志 注釈、『(英文)幸福な王子』、南雲堂

科目名	翻訳入門		
担当教員名	落合 真裕		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

グローバル化に伴い、映画やアニメなどの海外進出も増え、日英翻訳の機会が今後さらに期待されます。そのような時代の中で、どうすれば間違いなく英語が正しく読めるか、そのスキルを身につけ、翻訳能力と英語力の二つを向上させる科目です。

良い翻訳をするために、日本語と英語の構造の違いを知り、日本人が文法で不得意とする分野を克服して、文化の違いを十分に考慮することが必要になります。それらを習得しながら自分の訳を作る練習をしていきます。

原文の意図をどのように解釈するかによって何通りもの訳が可能になりますので、いろいろな訳仕方があるという意識を持ちながら、「正解」があるとは思わずに自分なりの訳を作ってみてください。

学修目標は誰が誰に対してどのような目的のために訳すのかを意識しながら、ケースバイケースで、いろいろな翻訳の仕方を身につけることです。

#### 内容

- 1 おためし翻訳力テスト
- 2 こまめな辞書引きは基礎の基礎
- 3 彼、彼女、それ、それらはご法度
- 4 形容詞は落とし穴だらけ
- 5 時には必要、補充訳
- 6 翻訳は原文どおりに頭から
- 7 国語力への志は高く
- 8 動詞はふくみも落とさず
- 9 名詞の語訳は誤魔化し利かぬ
- 10 助動詞をあまく見るな
- 11 意外に乏しい英語力
- 12 態を転換する訳の技法
- 13 品詞転換訳
- 14 訳語がなければ自分でつくれ
- 15 全課のおさらい

#### 評価

平常点（授業中の発表や態度など）30%、課題20%、試験（前期・後期）50%

三分の二以上出席することで評価を受けることができます。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】金子光茂、リチャードH.シンプソン 著、『The Art of Translation』、南雲堂



科目名	翻訳入門		
担当教員名	小柳 昇		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

グローバル化に伴い、映画やアニメなどの海外進出も増え、日英翻訳の機会が今後さらに期待されます。そのような時代の中で、どうすれば間違いなく英語が正しく読めるか、そのスキルを身につけ、翻訳能力と英語力の二つを向上させる科目です。

良い翻訳をするために、日本語と英語の構造の違いを知り、日本人が文法で不得意とする分野を克服して、文化の違いを十分に考慮することが必要になります。それらを習得しながら自分の訳を作る練習をしていきます。

原文の意図をどのように解釈するかによって何通りもの訳が可能になりますので、いろいろな訳仕方があるという意識を持ちながら、「正解」があるとは思わずに自分なりの訳を作ってみてください。

学修目標は誰が誰に対してどのような目的のために訳すのかを意識しながら、ケースバイケースで、いろいろな翻訳の仕方を身につけることです。

#### 内容

- 1 おためし翻訳力テスト
- 2 こまめな辞書引きは基礎の基礎
- 3 彼、彼女、それ、それらはご法度
- 4 形容詞は落とし穴だらけ
- 5 時には必要、補充訳
- 6 翻訳は原文どおりに頭から
- 7 国語力への志は高く
- 8 動詞はふくみも落とさず
- 9 名詞の語訳は誤魔化し利かぬ
- 10 助動詞をあまく見るな
- 11 意外に乏しい英語力
- 12 態を転換する訳の技法
- 13 品詞転換訳
- 14 訳語がなければ自分でつくれ
- 15 全課のおさらい

#### 評価

平常点（授業中の発表や態度など）30%、課題20%、試験（前期・後期）50%

三分の二以上出席することで評価を受けることができます。

#### 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【テキスト】金子光茂、リチャードH.シンプソン 著、『The Art of Translation』、南雲堂

科目名	翻訳入門		
担当教員名	星野 祐子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

グローバル化に伴い、映画やアニメなどの海外進出も増え、日英翻訳の機会が今後さらに期待されます。そのような時代の中で、どうすれば間違いなく英語が正しく読めるか、そのスキルを身につけ、翻訳能力と英語力の二つを向上させる科目です。

良い翻訳をするために、日本語と英語の構造の違いを知り、日本人が文法で不得意とする分野を克服して、文化の違いを十分に考慮することが必要になります。それらを習得しながら自分の訳を作る練習をしていきます。

原文の意図をどのように解釈するかによって何通りもの訳が可能になりますので、いろいろな訳仕方があるという意識を持ちながら、「正解」があるとは思わずに自分なりの訳を作ってみてください。

学修目標は誰が誰に対してどのような目的のために訳すのかを意識しながら、ケースバイケースで、いろいろな翻訳の仕方を身につけることです。

#### 内容

- 1 おためし翻訳力テスト
- 2 こまめな辞書引きは基礎の基礎
- 3 彼、彼女、それ、それらはご法度
- 4 形容詞は落とし穴だらけ
- 5 時には必要、補充訳
- 6 翻訳は原文どおりに頭から
- 7 国語力への志は高く
- 8 動詞はふくみも落とさず
- 9 名詞の語訳は誤魔化し利かぬ
- 10 助動詞をあまく見るな
- 11 意外に乏しい英語力
- 12 態を転換する訳の技法
- 13 品詞転換訳
- 14 訳語がなければ自分でつくれ
- 15 全課のおさらい

#### 評価

平常点(授業中の発表や態度など)30%、課題20%、試験(前期・後期)50%

三分の二以上出席することで評価を受けることができます。

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【テキスト】金子光茂、リチャードH.シンプソン 著、『The Art of Translation』、南雲堂

科目名	中国語入門		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

## ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

### 科目の性格

隣国であり急速に経済が発展している中国で使われている中国語の基礎を学びます。

言葉を学ぶには背景にある歴史・文化・国民性などを知ることもまた必要です。この授業ではこれらにも留意しながら、楽しく学びます。

### 科目の概要

中国語の2大特徴である「声調」と「孤立語」を理解し、実践していきます。「声調」とは音の上げ下げによって意味を区別するもの、「孤立語」とは活用形がないこと、です。テキストに沿って易から難へと学習します。

### 学修目標

中国語検定試験準4級に合格できる実力をつけます。

中国語で自己紹介ができるようにします。

## 内容

第1回	発音・簡単な挨拶	第16回	中国語の文型
第2回	第1課人称代名詞	第17回	第7課介詞・反復疑問
第3回	第1課復習・練習	第18回	第7課復習・練習
第4回	第2課疑問詞・副詞	第19回	第8課時間量・助動詞
第5回	第2課復習・練習	第20回	第8課復習・練習
第6回	第3課動詞述語文	第21回	第9課アルベクト助詞
第7回	第3課復習・練習	第22回	第9課復習・練習
第8回	第4課量詞・形容詞文	第23回	第10課助動詞・補語
第9回	第4課復習・練習	第24回	第10課復習・練習
第10回	第5課完了形・助動詞	第25回	第11課進行形・選択疑問
第11回	第5課復習・練習	第26回	第11課復習・練習
第12回	第6課数字・日付	第27回	第12課比較表現
第13回	第6課復習・練習	第28回	第12課復習・練習
第14回	まとめ	第29回	まとめ
第15回	確認	第30回	確認

## 評価

平常点(授業での取り組み・課題提出など)50%、試験50%の割合で評価し、60%以上を合格とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書：『中国語はじめの一步（改訂版）』白水社

参考書：『中国語検定4級合格への手引き』南雲堂フェニックス

科目名	中国語入門		
担当教員名	池間 里代子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

## ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

### 科目の性格

隣国であり急速に経済が発展している中国で使われている中国語の基礎を学びます。

言葉を学ぶには背景にある歴史・文化・国民性などを知ることもまた必要です。この授業ではこれらにも留意しながら、楽しく学びます。

### 科目の概要

中国語の2大特徴である「声調」と「孤立語」を理解し、実践していきます。「声調」とは音の上げ下げによって意味を区別するもの、「孤立語」とは活用形がないこと、です。テキストに沿って易から難へと学習します。

### 学修目標

中国語検定試験準4級に合格できる実力をつけます。

中国語で自己紹介ができるようにします。

## 内容

第1回	発音・簡単な挨拶	第16回	中国語の文型
第2回	第1課人称代名詞	第17回	第7課介詞・反復疑問
第3回	第1課復習・練習	第18回	第7課復習・練習
第4回	第2課疑問詞・副詞	第19回	第8課時間量・助動詞
第5回	第2課復習・練習	第20回	第8課復習・練習
第6回	第3課動詞述語文	第21回	第9課アルベクト助詞
第7回	第3課復習・練習	第22回	第9課復習・練習
第8回	第4課量詞・形容詞文	第23回	第10課助動詞・補語
第9回	第4課復習・練習	第24回	第10課復習・練習
第10回	第5課完了形・助動詞	第25回	第11課進行形・選択疑問
第11回	第5課復習・練習	第26回	第11課復習・練習
第12回	第6課数字・日付	第27回	第12課比較表現
第13回	第6課復習・練習	第28回	第12課復習・練習
第14回	まとめ	第29回	まとめ
第15回	確認	第30回	確認

## 評価

平常点(授業での取り組み・課題提出など)50%、試験50%の割合で評価し、60%以上を合格とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書：『中国語はじめの一步（改訂版）』白水社

参考書：『中国語検定4級合格への手引き』南雲堂フェニックス

科目名	フランス語入門		
担当教員名	マブソン ローラン		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

担当教員はネイティブ・スピーカーとして、発音訓練や会話の練習を積極的に行なう。一方、平明な日本語で基本的な文法を説明しながら、あせることなく学生とともに中級程度のフランス語のレベルを目差し、実際に使えるフランス語を教えてゆく。

#### 内容

東京日仏学校(LCFJT)で開発された教科書『Pourquoi Pas ?』(白水社)の第1課~第5課に添って、次のポイントを学習してゆく。また、フランス短編映画の鑑賞などを通じて、随時日仏比較文化に関する授業内容も盛り込む。

1: フランス語の基本的な発音と文字の読み方(複合母音、鼻母音など) 2: 不定冠詞・定冠詞 3: être とavoir の活用 4: 形容詞 5: 第1課に関するミニ・テスト 6: フランス文化講座 7: 複数形 8: 疑問形 9: 否定形 10: 数字 11: 第2課に関するミニ・テスト 12: フランス文化講座 13: 場所と時間の前置詞 14: 天気に関する表現 15: avoir を使った様々な表現 16: 指示形容詞 17: 第3課に関するミニ・テスト 18: フランス文化講座 19: 所有形容詞 20: 人称の強勢形 21: 疑問代名詞 22: 曜日、日付け、数字に関する表現 23: 第4課に関するミニ・テスト 24: フランス文化講座 25: 部分冠詞 26: 量の表し方 27: 現在形の動詞活用・復習 28: 複合過去 29: 第5課に関するミニ・テスト 30: フランス文化講座

#### 評価

20分ほどの短いテストを5回実施する(20点×5、全テストの合計が60点以上を合格とする)。出席は授業回数の3分の2を必要とする。

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

担当教員が『Pourquoi pas ?』(『プルコワ・パ?』)(P-G. ドゥロルム、白水社、1991版)第1~第5課のコピーを用意し、前期第2回と第3回の授業の際、まとめて学生に配る。

科目名	上級英会話		
担当教員名	ベッツィー テラダ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	4
資 格 関 係			

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

This course is designed for students who have already acquired basic conversational skills in English and who would like to further improve their skills. Students will select topics which interest them most in the textbook. On each of the topics covered, they will study new vocabulary and expressions, learn how to express their opinions, and to debate.

#### 内容

Weeks 1-3: Text unit selection, Text selection 1

Weeks 4-6: Text unit selection 2

Weeks 7-9: Text unit selection 3

Weeks 10-12: Text unit selection 4

Weeks 13-15: Review and Midterm Oral Test

Weeks 16-18: Text unit selection, Text selection 5

Weeks 19-21: Text unit selection 6

Weeks 22-24: Text unit selection 7

Weeks 25-27: Text unit selection 8

Weeks 28-30: Review and Final Presentation

#### 評価

Students will be evaluated on participation (30%), unit tests (40%), the mid-term oral test and final presentation (30%).

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Textbook title: Impact Issues 2

Publishing company: Pearson Longman



科目名	TOEIC対策講座		
担当教員名	谷 洋子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

この科目は、日常生活、ビジネスのコミュニケーションなど実務的な形で頻繁に使用される英語表現を習得し、それらを取り入れた文章や会話の理解、また発信することへの基礎の構築を目的とする。

授業では、TOEIC (Test of English for International Communication) の教材を用い、オフィス業務の背景とそれに関する関連語彙、ビジネス文書のフォーマットなどを学び、それらを使用したTOEICのリスニング、リーディングの練習問題に取り組む。

TOEIC は、仕事や日常生活におけるコミュニケーションを英語で行うことを想定して開発されたテストである。また、TOEICのスコアは社会で英語力を客観的に判断するための基準として用いられることが多い。オフィスやその他社会生活の場での、実務的な英語力をつけるべく、600以上点を目指して学習する。

#### 内容

各授業のテーマ、オフィス業務の背景とそれに関する関連語彙、ビジネス文書のフォーマットなどを学び、それらを使用したTOEICのリスニング、リーディングの練習問題に取り組む。

スコアアップを意識した講義や練習を行うと同時に、TOEICの学習をビジネスでの実務英語に活かせるよう4技能(聴く・話す・読む・書く)につなげるための学習法を学び実践する。

1	実務英語とTOEIC U1 Daily Life
2	U2 Places
3	U3 People
4	U4 Travel
5	U5 Business
6	U6 Office
7	U7 Technology
8	U8 Personnel
9	U9 Management
10	U10 Purchasing
11	U11 Finance
12	U12 Media
13	U13 Entertainment
14	U14 Health
15	総括

#### 評価

テスト70点、課題20点・授業への取り組み10点の合計で評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】水本篤, Mark D. Stafford, Successful Keys to the TOEIC Test 2 (2nd Edition) (Second Edition), ピアソン・ロングマン/桐原書店

科目名	英検対策講座		
担当教員名	谷 洋子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

「読む・書く・聴く・話す」の4技能を総合的に訓練しながら、英語運用能力を高め、英語検定試験2級に合格できるレベルになることを目指す。

授業では、基本的な文法を見直すほか、英語検定2級の試験問題を扱い、語彙力、作文力、短文やメールなどの読解力、文法力を多くの練習問題を通して身につけるようにする。また、試験問題の練習を通して英語運用能力を高めるための学習法として、シャドウインや復習の方法の指導を併せて行う。

正確な聞き取りは英語によるコミュニケーションの第一歩なので、リスニング練習を授業外でも繰り返し行うことを奨励する。また、新出語彙を書きとめるためのノートを作成し、意識的に語彙力を高めるように努めてほしい。英語力向上のため、宿題その他の学習を自主的に行い、授業外での学習を習慣づけること。

内容

授業では、基本的な文法を見直すほか、英語検定2級の試験問題を用い、語彙力、作文力、短文やメールなどの読解力、文法力を多くの練習問題を通して身につけるようにする。また、試験問題の練習を通して英語運用能力を高めるための学習法として、シャドウインや復習の方法の指導を併せて行う。

1	オリエンテーション	筆記：語彙	長文読解	リスニング：会話の応答	他？
2	学習法	シャドウイング	筆記：語彙	長文読解	リスニング：会話の内容把握 他
3	学習法	運用能力を高める復習法	筆記：語彙	長文読解	リスニング：会話の応答 他 ?
4	語彙：語の構造	筆記：語彙	長文読解	リスニング：会話の内容把握	他 ?
5	文法：形容詞と副詞	筆記：語彙	長文読解	リスニング：会話の応答	他？
6	文法：場所の前置詞	筆記：語彙	長文読解	リスニング：会話の内容把握	他？
7	文法：接続詞	筆記：語彙	長文読解	リスニング：会話の応答	他？
8	文法：助動詞	筆記：語彙	長文読解	リスニング：会話の内容把握	他？
9	パラグラフ・リーディングとは	筆記：語彙	長文読解	リスニング：会話の応答	他？
10	総合演習	筆記：語彙	長文読解	リスニング：会話の内容把握	他？
11	総合演習	筆記：語彙	長文読解	リスニング：会話の応答	他？
12	総合演習	筆記：語彙	長文読解	リスニング：会話の内容把握	他？
13	総合演習	筆記：語彙	長文読解	リスニング：会話の応答	他？
14	総合演習	筆記：語彙	長文読解	リスニング：会話の内容把握	他？
15	総括				

評価

テスト70点、課題20点・授業への取り組み10点の合計で評価を行い、60点以上を合格とする。 ?

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】坂部俊行/ 岡島徳昭/ William Noel, Eiken 2: Sure to Succeed, 南雲堂 ?

科目名	海外英語研修		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

海外英語研修は、本学の姉妹校や提携校で開講されている英語集中講座に参加することにより、英語によるコミュニケーション力の向上と、文化理解を目標とします。

#### 内容

以下のいずれかの研修先で英語集中講座に参加します。

1. カナダ英語研修： クイーンズ大学
2. アメリカ英語研修： ユタバレー大学
3. イギリス英語研修： イースト・アングリア大学

3週間～4週間のプログラムで、ホームステイ(1家庭に1人)をします。

新年度が始まるとすぐに説明会がありますから、興味がある人は出席をしてください。詳しくは国際交流センターにお問い合わせください。

年度により、実施国が限定される場合があります。

#### 評価

出発前に毎週オリエンテーションが行われます。このオリエンテーションに必ず参加しなければなりません。この参加状況と現地で行われる英語集中講座の成績をもとに評価します。

オリエンテーション参加(30%)、研修先での成績(70%)

60点以上を合格とし、2単位が与えられます。

#### 教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

オリエンテーションで毎回資料を配布します。この資料をもとに出発までの準備をします。

科目名	ディズニー研究		
担当教員名	柿元 資子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

#### ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標)

Walt Disney が長編アニメとして手掛けた『白雪姫』、『シンデレラ』、『眠れる森の美女』のヒロイン3部作と、現在のアイズナー体制手になってから手掛けられた3部作、『リトル マーメイド』、『美女と野獣』、『ポカハンタス』のヒロイン達の話はそれらの元となったグリム童話等のなかの原作からどのようにリメイクされたかを原作を読み、その後に映画を見ることによって検討していく。

またそれらが制作された時の時代的背景、フェミニストに対する見方、価値観等の違いも探っていきたい。

#### 学修目標

1. 長編アニメの元となった童話を熟読し、それらの話がどのように、そしてなぜリメイクされたかを理解する。
2. ポカハンタスの生涯を調べてみる。
3. フェミニストに対する見方、また価値観の時代に応じた変化を理解する。

#### 内容

Walt Disney 時代とその後のアニメのヒロインたち

- 1週目 Introduction / 『白雪姫と七人の小人』の原作を読む
- 2～3週目 『白雪姫と七人の小人』のDVD観賞。まとめ
- 4～6週目 『シンデレラ』の原作を読んだ後、DVD鑑賞。まとめ
- 7～8週目 『眠れる森の美女』の原作を読んだ後、DVD観賞。
- 9～10週目 『美女と野獣』についてを読んだのちDVD観賞。
- 11～12週目 『リトル マーメイド』の原作を読んだ後、DVD観賞。まとめ
- 13～14週目 『ポカハンタス』に関する講義の後、DVD観賞。
- 15週目 まとめ

#### 評価

試験 80% / レポート 20%

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書： プリント

科目名	日本語		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年		ク ラ ス	
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係			

ねらい( 科目の性格 科目の概要 学修目標 )

内容

評価

教科書・推薦書( 著者名・書名・出版社名 )

科目名	日本の文化（着物の美）		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

The aim of the course is to think about Japanese culture through a reexamination of Japan's national dress. This will be practical, theoretical and historical. Students will learn to wear everyday kimono, as well as learn about the history and the art of kimono making. Students will be learning about Japanese culture and its vocabulary and will be using English at the same time.

内容

Every week there will be practical session, when students learn to dress themselves in kimono and Nagoya obi. They will learn how to fold and care for kimono and how to wear a yukata and half width obi. They will also watch videos of kimono makers at work and learn about history and kimono culture.

1	Underwear. Folding kimono.
2	Kimono. Kimono wearing video.
3	Kimono. Making silk.
4	Kimono. Kimono history.
5	Kimono. Kimono types.
6	Kimono, obi. Obi wearing video.
7	Kimono, obi. Obi types.
8	Kimono, obi. Dyeing video.
9	Kimono, obi. Dyeing video.
10	Kimono, obi. Dyeing video.
11	Kimono, obi. Weaving video.
12	Kimono, obi. Weaving video.
13	Kimono dressing test. 15 minutes. Yukata.
14	Yukata, hanhaba obi.
15	Yukata, hanhaba obi. Final dressing and writing review.

評価

Participation 40%、Dressing test 30%、Written test 30%

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

There is no text for this course.

Students need hada juban, susoyoke, (or lingerie), tabi and a nagajuban.